

NHK静岡2011年9月19日(月)
18時、20時45分のニュースで
写真展のことを報道していただ
きました

「原発ない未来へ」
広河さんの写真展
あす、掛川・竹の丸
フォトジャーナリス
ト広河隆一さんの写真
展「チェルノブイリ、
福島、そして原発のな
い未来へ」が十九日午
前十時〜午後四時、掛
川市の竹の丸で開かれ
る。写真展は無料だ
が、入館料大人百円、
小中生五十円が必要。

主婦グループ「浜岡
原発を考える掛川市民
有志」が主催。チェル
ノブイリ原発事故から
今年で四半世紀になる
こともあり、原発の危
険性について知っても
らおうと企画した。

広河さんの作品「写
真」二十点のほか、自
然再生エネルギーの取
り組みや書籍などを展
示。カンパ箱を置き、
経費を差し引いた全額
を「子どもたちを放射
能から守る福島ネット



中日新聞 11月9日18日(日)

中日新聞
2011年9月18日(日)



原発、放射能考えよう

19日竹の丸「広河隆一写真展」

「原発ない未来へ」を掛川市の竹の丸ギャラリーで開いた。広河さんは中東諸国な

一写真展「チェルノブイリ、福島、そして原発のない未来へ」を掛川市の竹の丸ギャラリーで開いた。広河さんは中東諸国な

静岡新聞 朝刊 2011.9.21

原発事故被害
写真で伝える

掛川
浜岡原発を考える掛川
市民有志が19日、広河隆
一写真展「チェルノブイ
リ、福島、そして原発の
ない未来へ」を掛川市の
竹の丸ギャラリーで開い
た。

広河さんは中東諸国な
ど取材するフォトジャ
ーナリスト。写真展では、
チェルノブイリ原発事故
と福島第1原発の事故に
よる社会への影響をこら
えた写真20点を展示し
た。

福島県では原発20ヶ
内で放置され、やせ細っ
た馬や放射線の検査を受
ける少女の様子を撮影。
チェルノブイリの写真
は、白血病患者の病室で
疲れ果てた表情を浮かべ
る親子や、放射能で真っ
赤に染まった松林、髪の毛
が抜け落ちた子どもな
どを写している。被写体
の表情や風景が原発事故
の悲惨さ、被害の甚大さ
を物語り、大勢の来場者
が見入っていた。

原発事故の恐ろしさを伝える写真展＝掛川市の竹の丸

静岡新聞 朝刊 2011.9.21

郷土新聞

2011年9月16日

静岡新聞 2011年9月21日(水)朝刊